



パープルリボン カフェ

“女性に対する暴力をなくす運動”のシンボル、パープルリボン。
皆でおしゃべりしながら、パープルリボンづくりをしませんか。

☆参加費無料☆

4月26日(火) 10:00~12:00



- ☆ 場所 宝塚市立男女共同参画センター
- ☆ 持ち物 裁縫道具(おもちであれば 針・糸など)
(↑センターでも用意しています。手ぶらでどうぞ♪)
- ☆ 申込み 不要 当日センターへお越しください。
- ☆(一時保育はありませんが) お子さん連れも参加OKです!

リボンにお好みの飾りをつけるだけ♪
お茶を飲みながら、
[わいわい&チクチク]しましょう!
フレンドシッスキルトもあります☆

パープルリボンは、
「女性に対する暴力をなくす運動」のシンボルです

感染予防対策実施中



宝塚市立男女共同参画センターでは、新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに沿って講座・イベントを開催します。

- 当日、体温が37.5℃以上ある方はご参加頂けません。
あらかじめご自宅で体温をチェックしてからご来館ください。
- 参加される方はマスクの着用、咳エチケットをお願いいたします。
- 利用時は、適宜手洗い・手指のアルコール消毒にご協力ください。
- 講座中に換気の時間を設けます。

主催 宝塚市立男女共同参画センター・エル

指定管理者

NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西

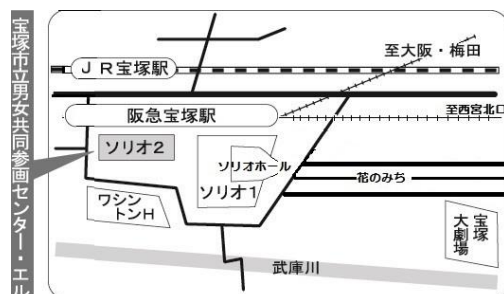
宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階

電話：0797-86-4006 FAX：0797-83-2424

<https://www.takarazuka-ell.jp/>

(駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください)

ホームページ



パープルリボン たからづか

パープルリボン は、 『女性に対する暴力をなくす運動』のシンボルです

配偶者等からの暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引やセクシュアル・ハラスメントなどの暴力は、犯罪となる行為を含む重大な人権侵害であり、決して許されない行為です。結婚したことのある女性のうち、およそ7人に1人が配偶者などから繰り返し暴力をふるわれたり、暴言を吐かれたりするドメスティック・バイオレンス（DV）の経験がある、という調査結果があります。命の危険を感じたという人も少なくありません。パープルリボンは、「女性に対する暴力をなくそう」と呼びかけるとともに、被害者に対し、「あなたは一人ではない」と励ますメッセージも伝えます。

★ デートDV（カップル間で起こる暴力）★

*内閣府HP参照

暴力にはさまざまな種類があります。

精神的な暴力

- ・ 大声で怒鳴る・バカにする
- ・ 交友関係を制限する
- ・ 無視をする
- ・ 行動を監視・制限する
- ・ メールなどをチェックする 等

身体的な暴力

- ・ 殴る・たたく・蹴る
- ・ 腕をつかむ・ひねる
- ・ 髪を引っ張る
- ・ 物を投げつける
- ・ 刃物などを突きつける 等



経済的な暴力

- ・ デート費用を全く払わない
- ・ 借りたお金を返さない
- ・ 外で働かせない・仕事を辞めさせる
- ・ 生活費を渡さない
- ・ 貯金を勝手に使う 等

性的な暴力

- ・ 性行為を強要する
- ・ 避妊に協力しない
- ・ 見たくないポルノビデオ等を見せる
- ・ 嫌がっているのに裸等を撮影する
- ・ 中絶を強要する 等

どんな事情があっても、暴力をふるっていいという理由にはなりません。



もともと、アメリカのニューハンプシャー州の小さな町から始まった草の根運動です。11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」で、日本では、毎年11月12日～25日の2週間「女性に対する暴力をなくす運動」が実施されています。

★ 宝塚市立男女共同参画センターでの展示 ★

有志で作ったパープルリボンは、センター主催講座やイベント等で展示・配布しています。



パープルリボンには、「女性に対する暴力をなくしていこう」との思いが込められています。宝塚市立男女共同参画センターでは、「パープルリボン活動」を続けています。

